

2009年4月3～7日 WCS海外視察 フィリピンセブ島



視察内容

マングローブの苗木育成プラント、貧民街の子供たちへの給食および教育支援施設・就労支援施設など

現地交流

3860 地区内クラブとの懇親会および例会出席は計5回で非常に内容深いものでした。

支援金の受け渡し

4月4日の合同例会にて、マボロRCに184,000円の支援金を小嶋PDGとともに手渡しいたしました

今回のフィリピンセブ島への海外視察にともない多大なる支援をいただいた我が堺フェニックスの会員の皆様に心より感謝いたします。

WCSご協力ありがとうございました。



マングローブのプラントにて苗木を植えている京谷知明会員と田辺弘樹会員。3ヶ月をすぎると海に植林されます。苗木は10ペソです。



ヘルスセンターでの就労支援を研修する少年
この子は耳が聞こえません。

ボロ布を縫い合わせて車などの窓拭き等に利用され、路上で販売されてます。

ここではミシンなどの研修などの就労支援や健康診断、保育施設など様々な社会奉仕活動がすべてボランティアで運営されています。



日本から持っていったお菓子を現地の子供達に配っている中野一郎委員長。(写真左)
今から給食をいただきます！貧しくても、明るくたくましく生きてますよ。(写真右)